

I 基礎状況

大阪府の人口は約 883 万 9 千人で、女性は約 458 万 3 千人で、男性は約 425 万 6 千人です。65 歳未満では女性約 324 万、男性約 319 万 5 千人ですが、65 歳以上では女性約 128 万 8 千人に対し男性約 99 万 1 千人となっています（下記図 1 参照）。

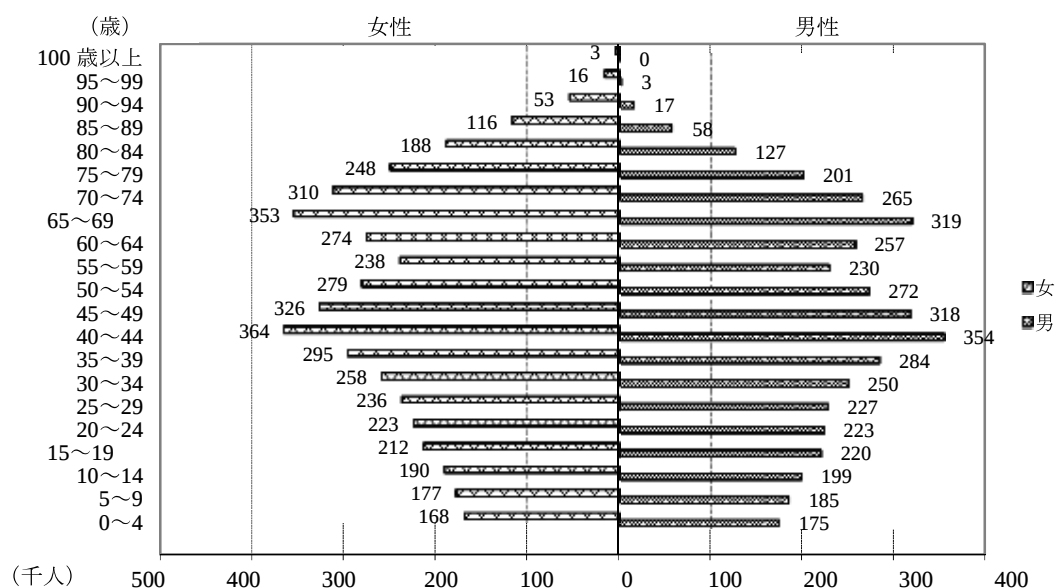
大阪府の外国人の人口は約 15 万 1 千人で、その 53.3% が女性です。（P92 表 1 参照）

大阪府の世帯数は約 390 万 8 千世帯で、その 56.2% が核家族世帯、37.6% が単独世帯です。（P92 図 2 参照） また、高齢者単独世帯の女性は約 34 万 3 千人、男性は約 17 万 8 千人となっています。（P93 図 3 参照）

大阪府における女性の有業者数は約 198 万 7 千人、男性は約 246 万 7 千人であり、そのうちパート、アルバイト、派遣社員の占める割合は、女性では 4 割強となっているのに対し、男性では約 1 割となっています。（P93 図 4 参照）

大阪府の人口

図 1 性別・年齢階級別大阪府の人口



資料出所：総務省「平成 27 年国勢調査 第 1 次基本集計結果」

外国人の女性

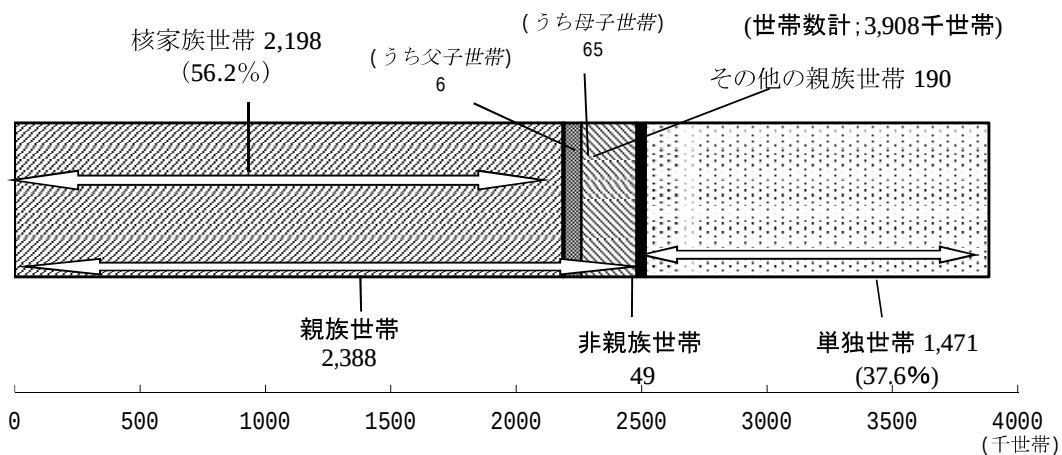
表1 性別・国籍別外国人人口(大阪府)

	女性(人)	男性(人)	計(人)
韓国・朝鮮	40,134	33,219	73,353
中国	19,474	14,388	33,862
フィリピン	3,076	922	3,998
ブラジル	626	758	1,384
アメリカ	542	1,174	1,716
ベトナム	1,591	2,575	4,166
タイ	889	266	1,155
ペルー	324	431	755
インドネシア	372	760	1,132
イギリス	112	426	538
その他	13,121	15,326	28,447
計	80,377 (53.3%)	70,513 (46.7%)	150,890 (100.0%)

資料出所:総務省「平成 27 年国勢調査 第1次基本集計結果」

ひとり親家庭

図2 世帯の家族類型別一般世帯数(大阪府)



資料出所:総務省「平成 27 年国勢調査 第1次基本集計結果」

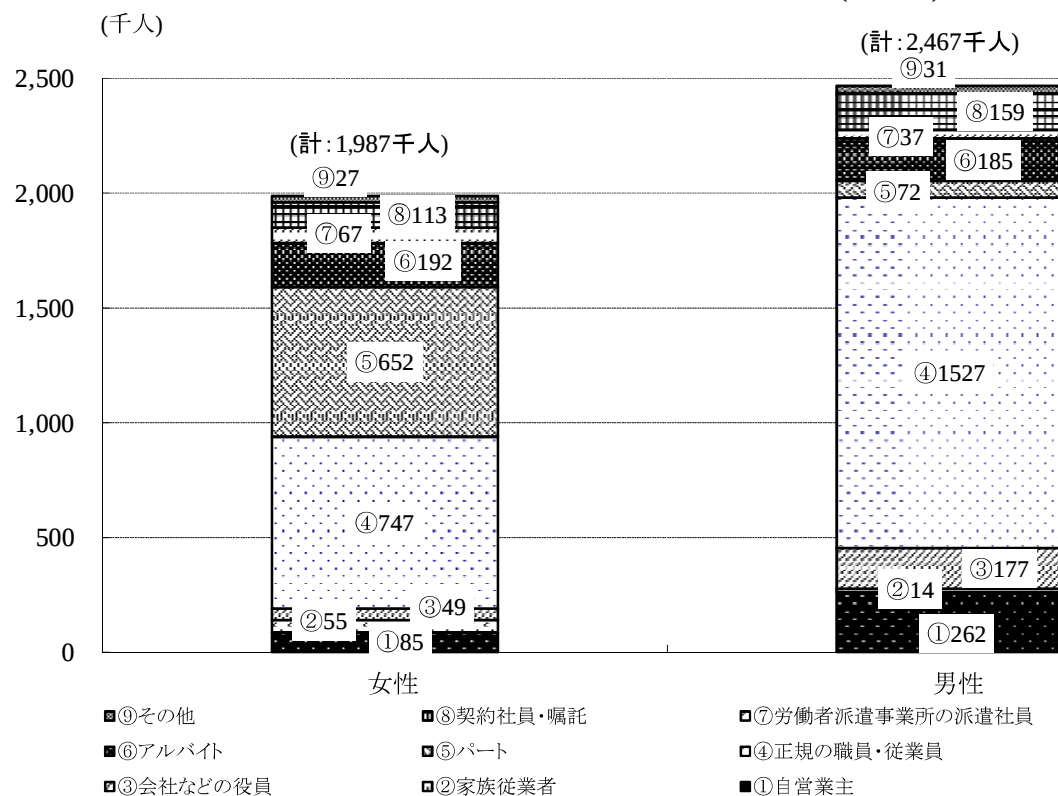
注)一般世帯は、親族世帯、非親族世帯、単独世帯に区分される。

親族世帯は、核家族世帯その他の親族世帯に区分される。

母子世帯(父子世帯)とは、核家族世帯のうち、未婚、死別又は離別の女親(男親)と未婚の20歳未満の子どものみからなる世帯をいう。

女性の労働

図3 性別、従業上の地位、雇用形態別有業者数(大阪府)



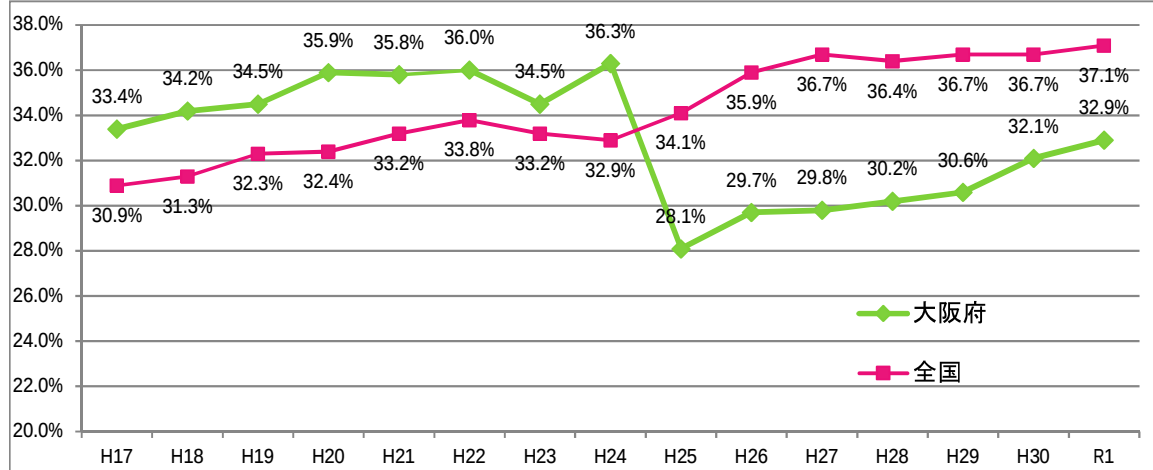
資料出所: 総務省「就業構造基本調査」(平成29度)

Ⅱ 大阪府の男女共同参画の状況を見るための基本的な指標

指 標 名	
社 会 参 画	○審議会等における女性委員の登用状況の推移（大阪府 国）
	○大阪府における知事部局の女性職員・役職者比率の推移
	○学校における管理職に占める女性の登用状況の推移（大阪府）
	○地方議会における女性議員の割合の推移（大阪府）
	○女性の管理職比率の推移（大阪府 全国）
	○団体等における女性の登用状況（自治会長に占める女性の割合等）
社 会 環 境	○職場における男女の平等感
	○雇用形態別有業者数
	○年齢階級別女性の潜在的就業率（大阪府）
	○保育所定員、入所児童数、待機児童数の推移（大阪府）
	○育児休業取得率（大阪府 全国）
	○年次有給休暇の取得率（大阪府 全国）
	○性別・年齢階級別平均週間就業時間（大阪府）
	○6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間
	○男性が家事・育児・介護・地域活動等に参加するために必要なこと
	○高等教育機関への男女別進学率の推移（大阪府 全国）
	○府内大学の理工系学部（※理学、工学分野）の女子学生の割合
府 民 意 識	○男女平等の現状認識（社会全体）（社会通念・慣習・しきたり）
	○女性の働き方について（大阪府）

社会参画

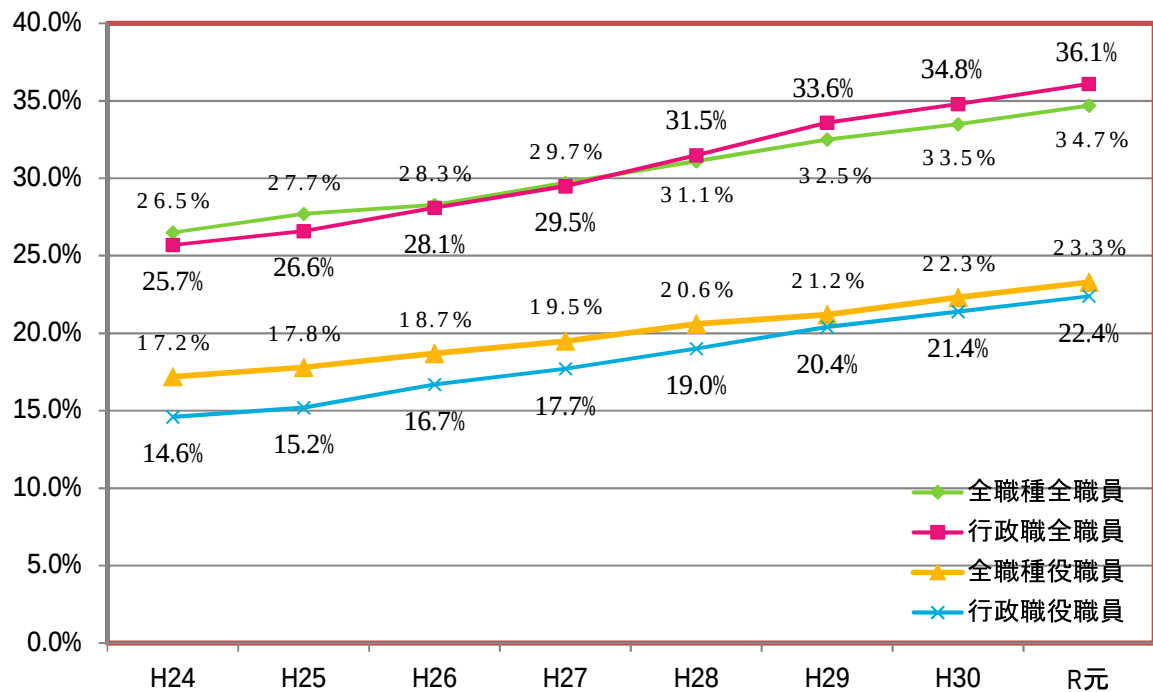
審議会等における女性委員の登用状況の推移（大阪府 全国）



資料出所：大阪府男女参画・府民協働課調べ(大阪府 各年 4 月 1 日現在)

(注)大阪府附属機関条例の改正(H24.11)により、審議会数が大幅に増加し、これまで算定の対象外で女性委員登用を意識していなかった会議が対象となったため

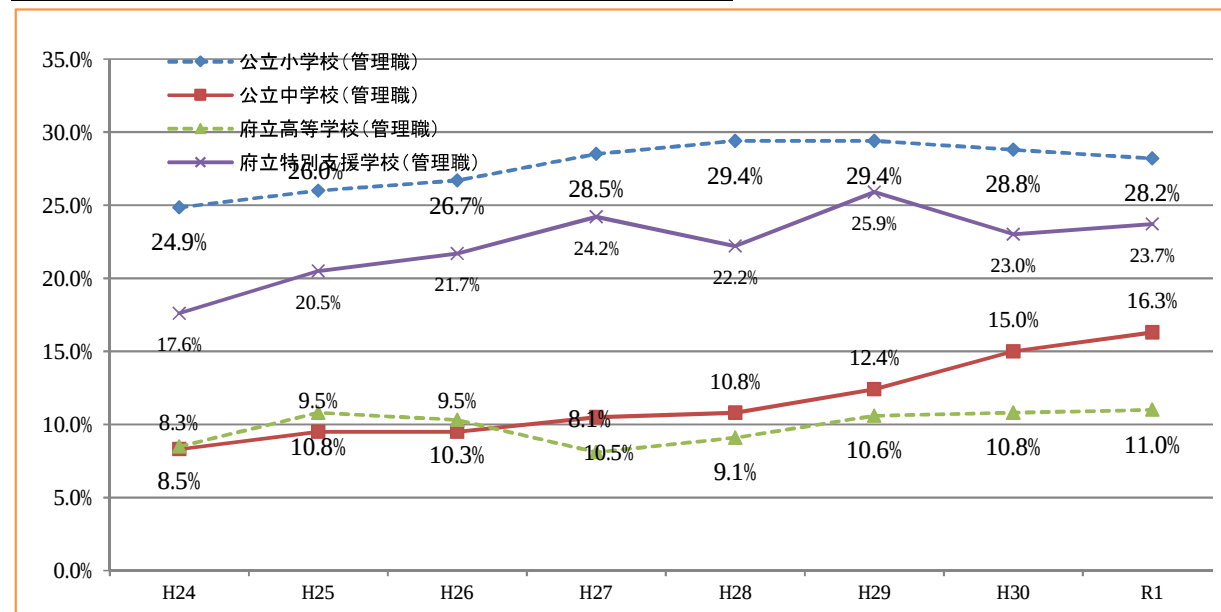
大阪府における知事部局の女性職員・役職者比率の推移



資料出所：大阪府人事局調べ(各年 5 月 1 日現在)

(注)役職者は、主査(係長)級以上の職。なお、H26 までは知事部局、H27 は一般行政部門(学校・警察を除く、知事部局・議会事務局・行政委員会事務局)の比率。

学校における管理職に占める女性の登用状況(大阪府)

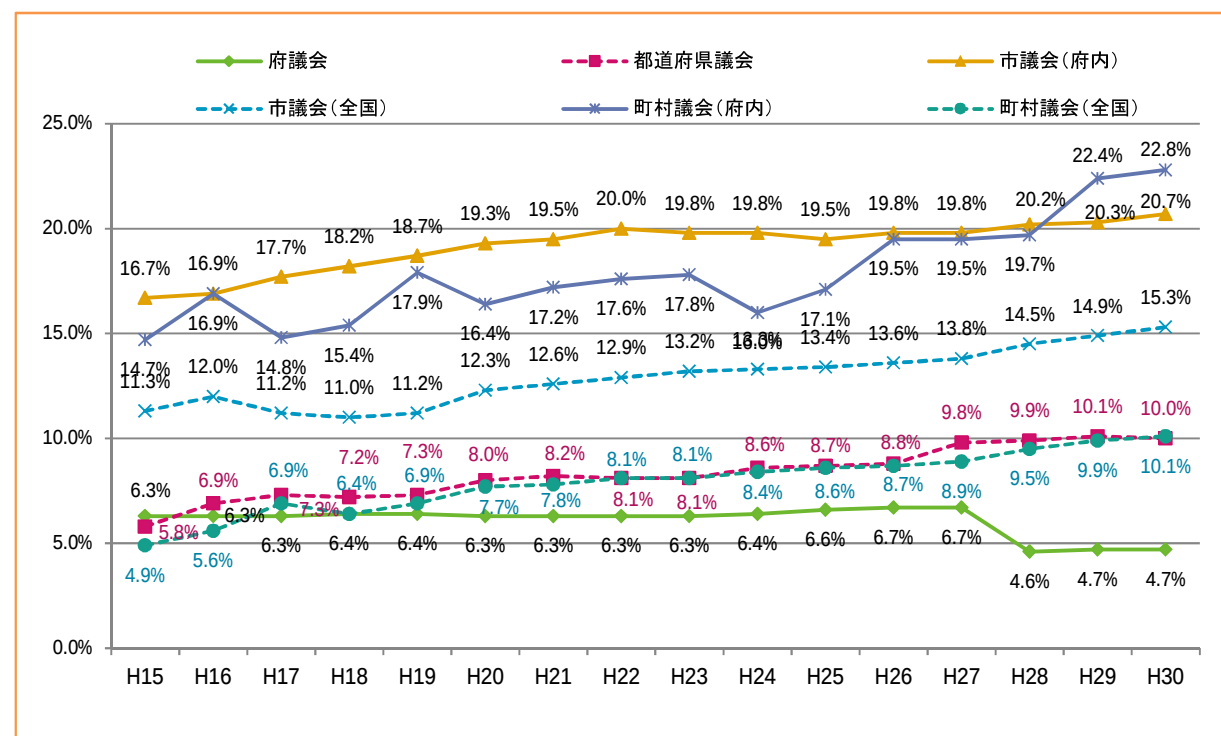


資料出所: 大阪府統計課「大阪の学校統計」(令和元年度)

(注) 小中学校は大阪市、堺市を除く。管理職とは、校長と教頭の計

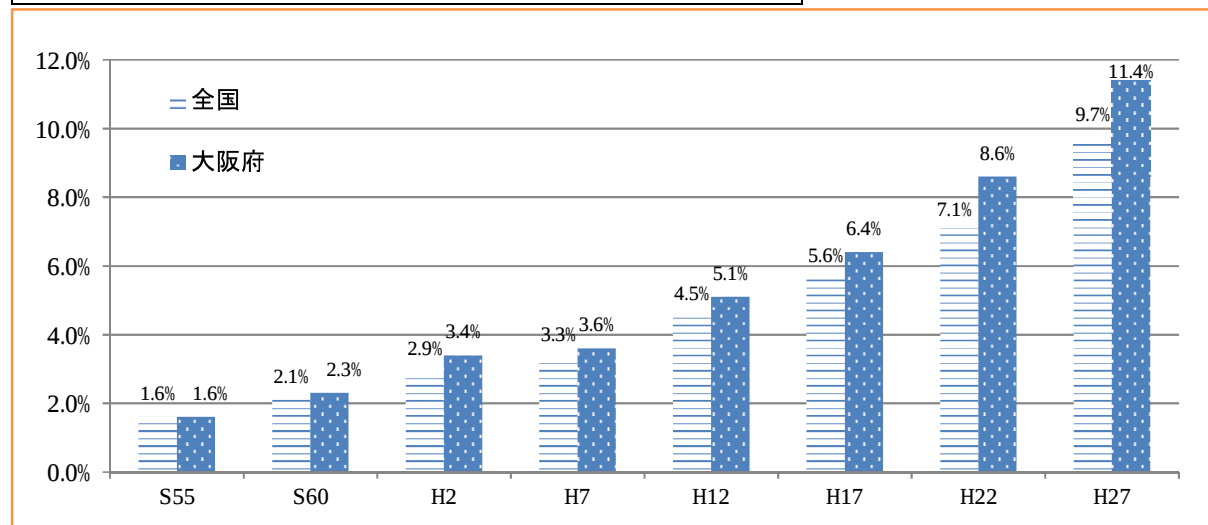
(参考) 公立小学校(大阪市立、堺市立を含む) 教諭 63.7% 管理職 24.7%
 公立中学校(大阪市立、堺市立を含む) 教諭 47.1% 管理職 13.5%
 公立高等学校(市立を含む) 教諭 36.2% 管理職 10.2%
 公立特別支援学校(市立を含む) 教諭 58.5% 管理職 24.1%

地方議会における女性議員の割合の推移(大阪府)



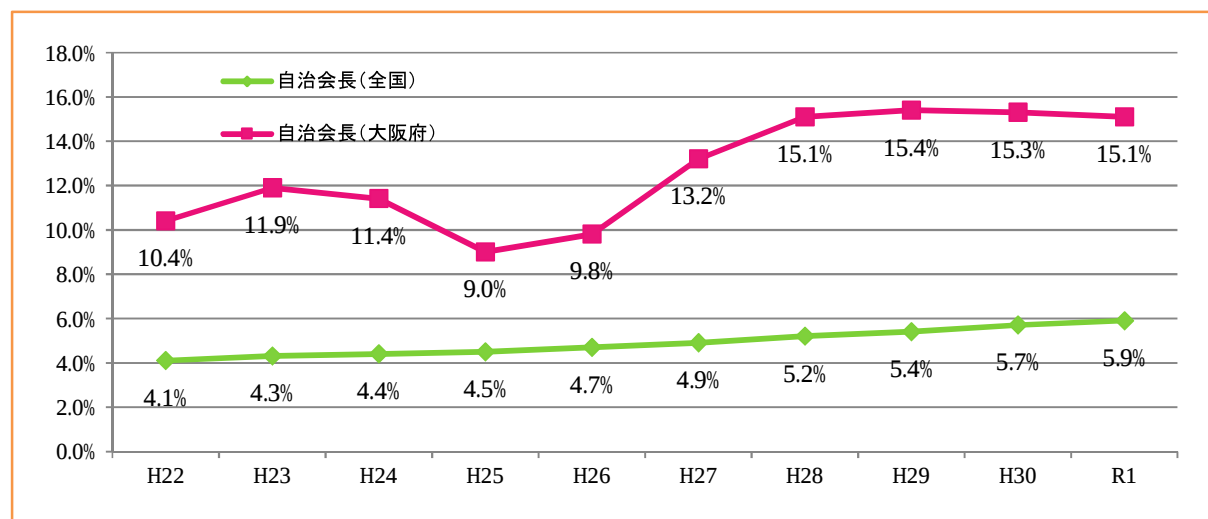
資料出所: 都道府県議会、全国の市・町村議会は、H13 は内閣府「女性の政策決定参画状況調べ」(12月現在)、
 H14 から H26 は総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」
 H27 からは内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

女性の管理職比率の推移（大阪府 全国）※基本的な指標



資料出所:総務省「平成 27 年 国勢調査」※男女雇用者(役員を除く)のうち、「管理的職業従事者」に女性が占める割合としている。

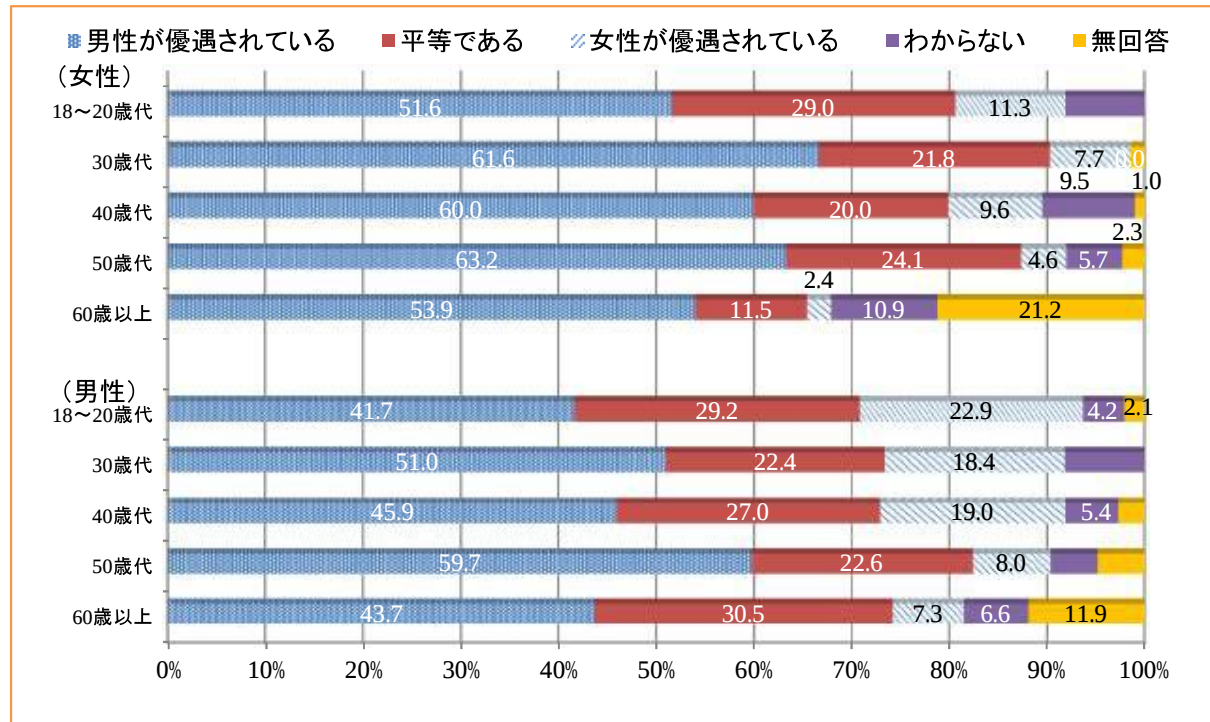
団体等における女性の登用状況（自治会長に占める女性の割合等）※基本的な指標



資料出所:内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」(令和元年 3 月)

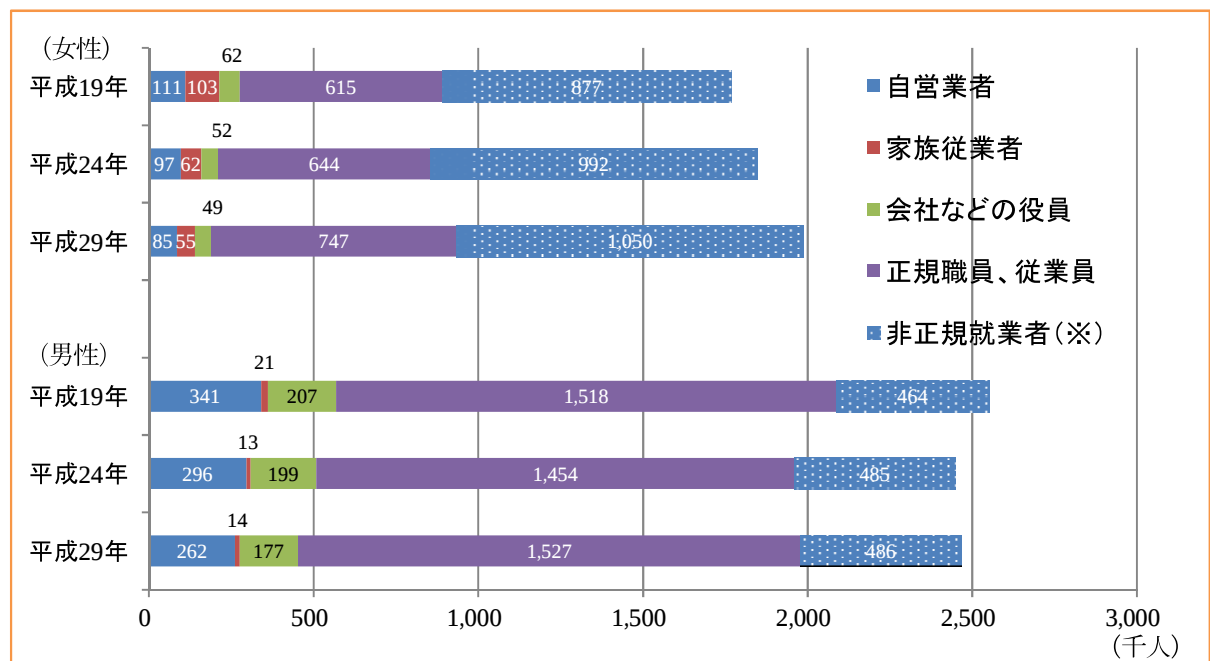
社会環境

職場における男女の平等感(大阪府)



資料出所: 大阪府「男女共同参画に関する府民意識調査」(令和元年度)

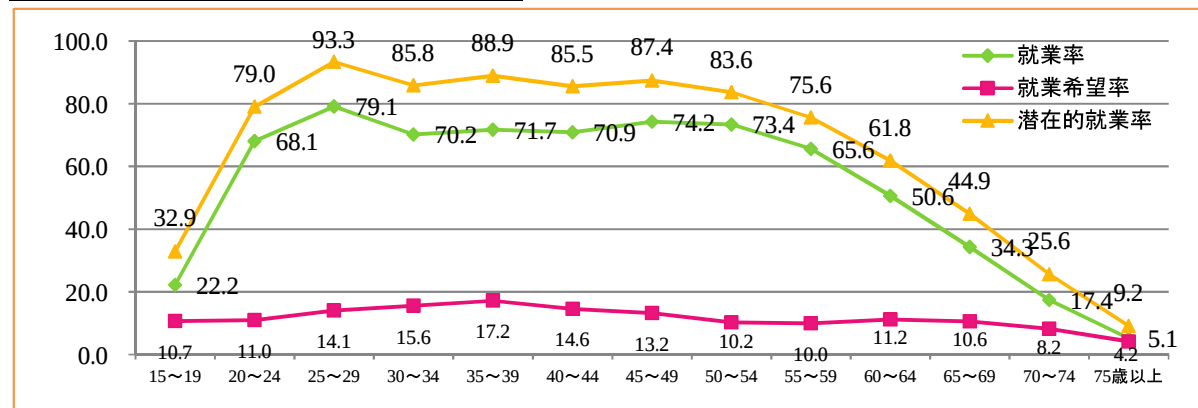
従業上の地位、雇用形態別有業者数(大阪府)



資料出所: 総務省「就業構造基本調査」

(※)非正規就業者は、パート、アルバイト、労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託、その他の合計

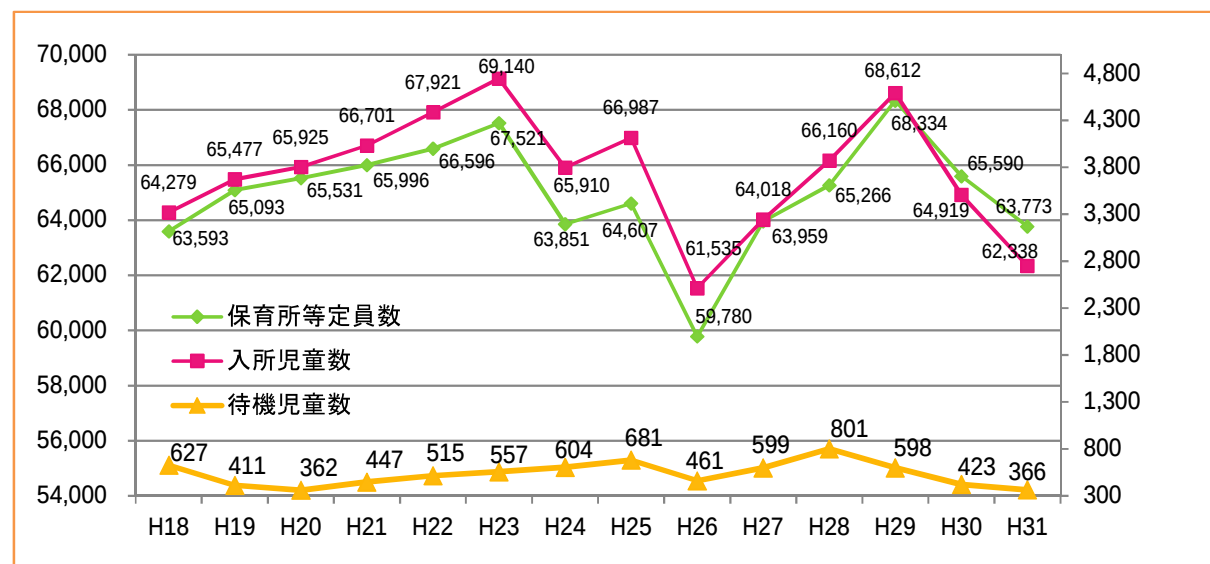
年齢階級別女性の潜在的就業率(大阪府)



資料出所: 総務省「就業構造基本調査」(平成 29 年)

(注)潜在的就業率=(就業者数(年齢階級別)+就業希望者数(年齢階級別))/15 歳以上人口(年齢階級別)

保育所等定員、利用児童数、待機児童数の推移(大阪府)



資料出所: 大阪府子ども室調べ(各年度4月1日現在)

(注)大阪市、堺市、高槻市及び東大阪市を除く。平成 24 年度以降は豊中市も除く。平成 26 年度以降は枚方市も除く。
平成 30 年度以降は八尾市も除く。平成 31 年度以降は寝屋川市も除く。

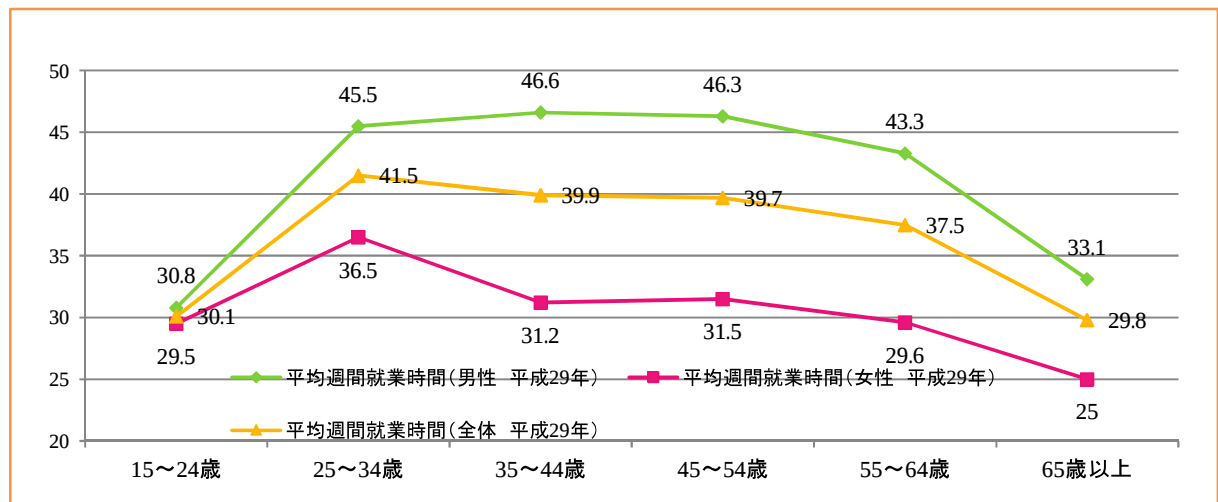
育児休業を取得している人の割合

(常用労働者30人以上規模)	大阪府		全 国	
	女性(%)	男性(%)	女性(%)	男性(%)
平成20年	86.1	0.9	89.0	1.22
平成25年	83.8	1.9	91.1	2.02
平成27年	—	—	91.1	2.30
平成28年	—	—	91.1	3.39
平成29年	—	—	90.9	4.59
平成30年	—	—	86.1	5.65

資料出所: 厚生労働省「女性雇用管理基本調査」(～H18)、「雇用均等基本調査」(H19～)

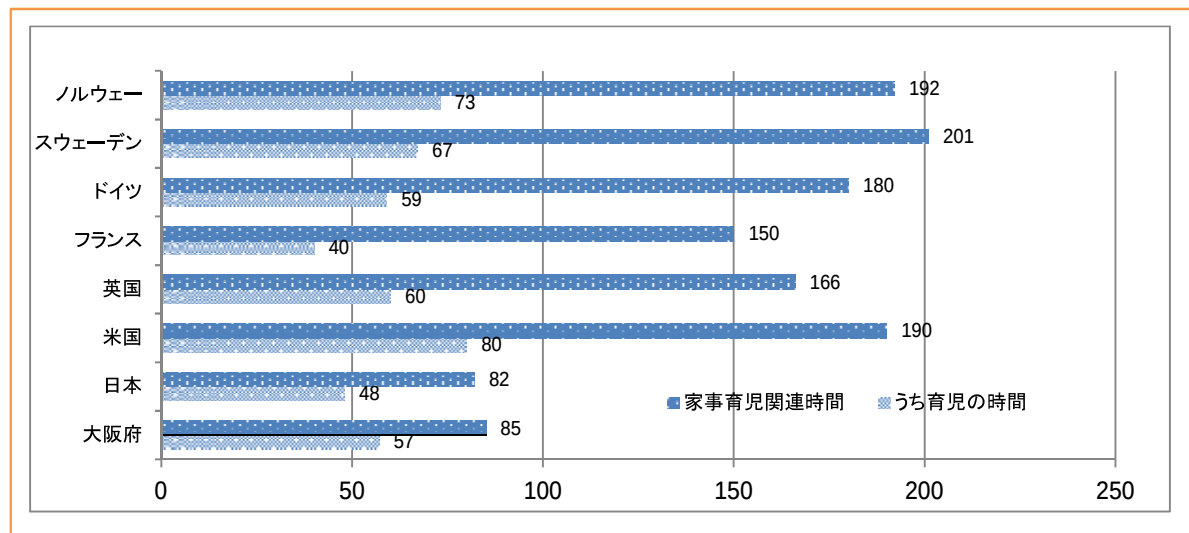
大阪府雇用推進室「基本的労働条件調査」(H14)大阪府総合労働事務所「大阪府労働関係調査」(H20・H25)

性別・年齢階級別平均週間就業時間(大阪府)



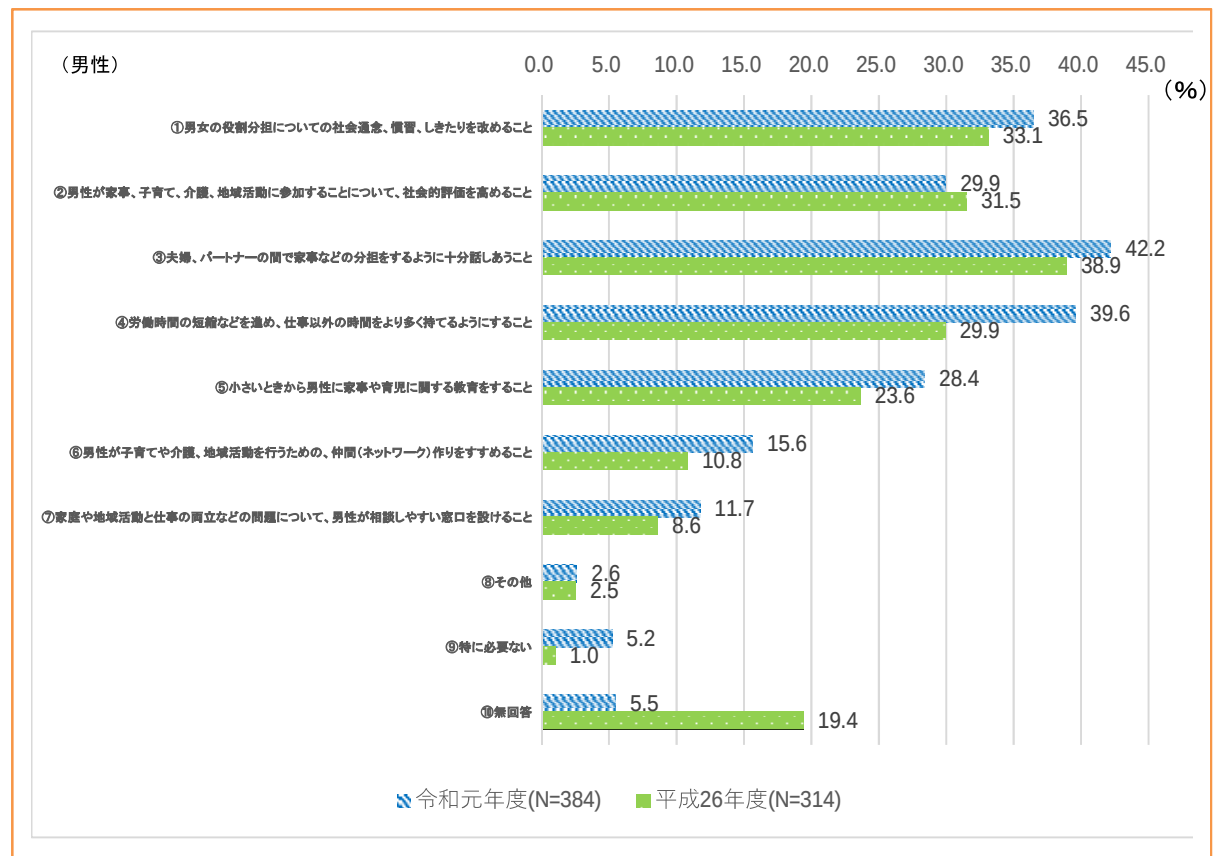
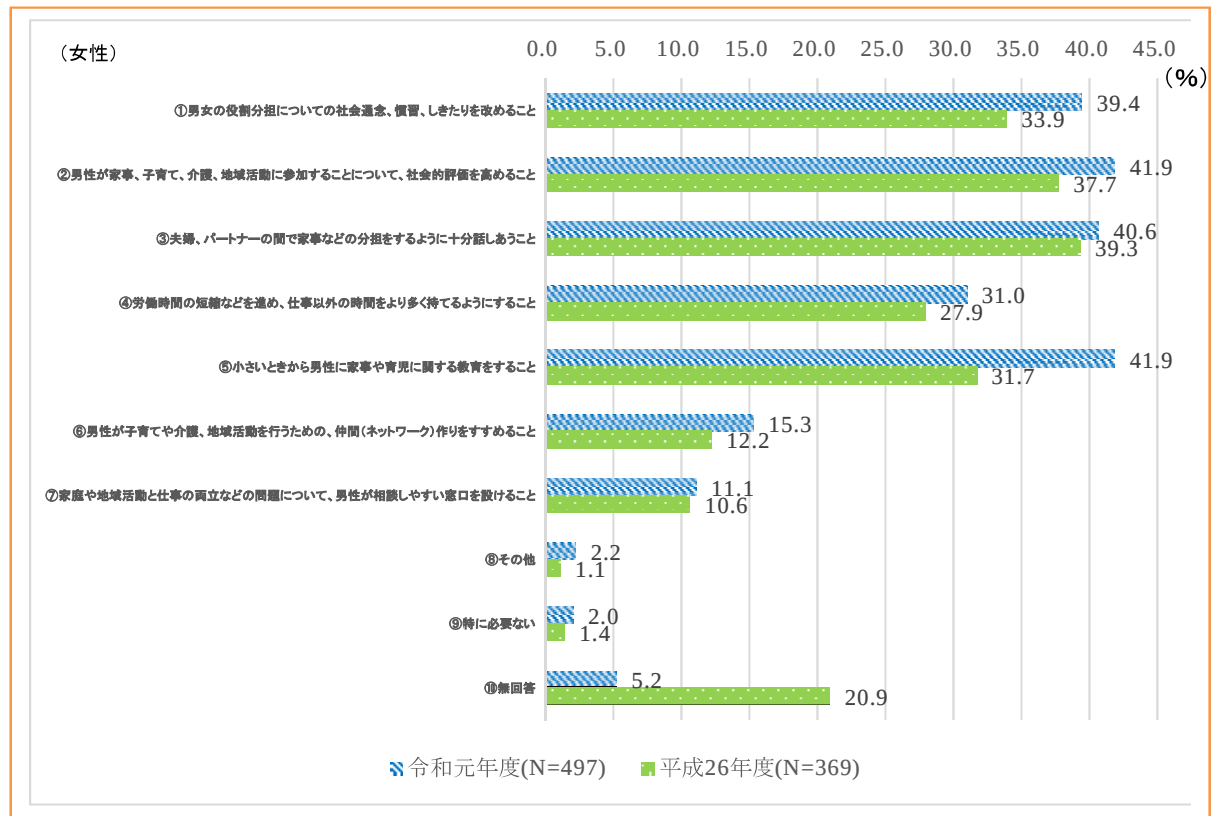
資料出所: 大阪府統計課「大阪の就業状況」(平成 30 年平均)

6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間（1日当たり、国際比較）



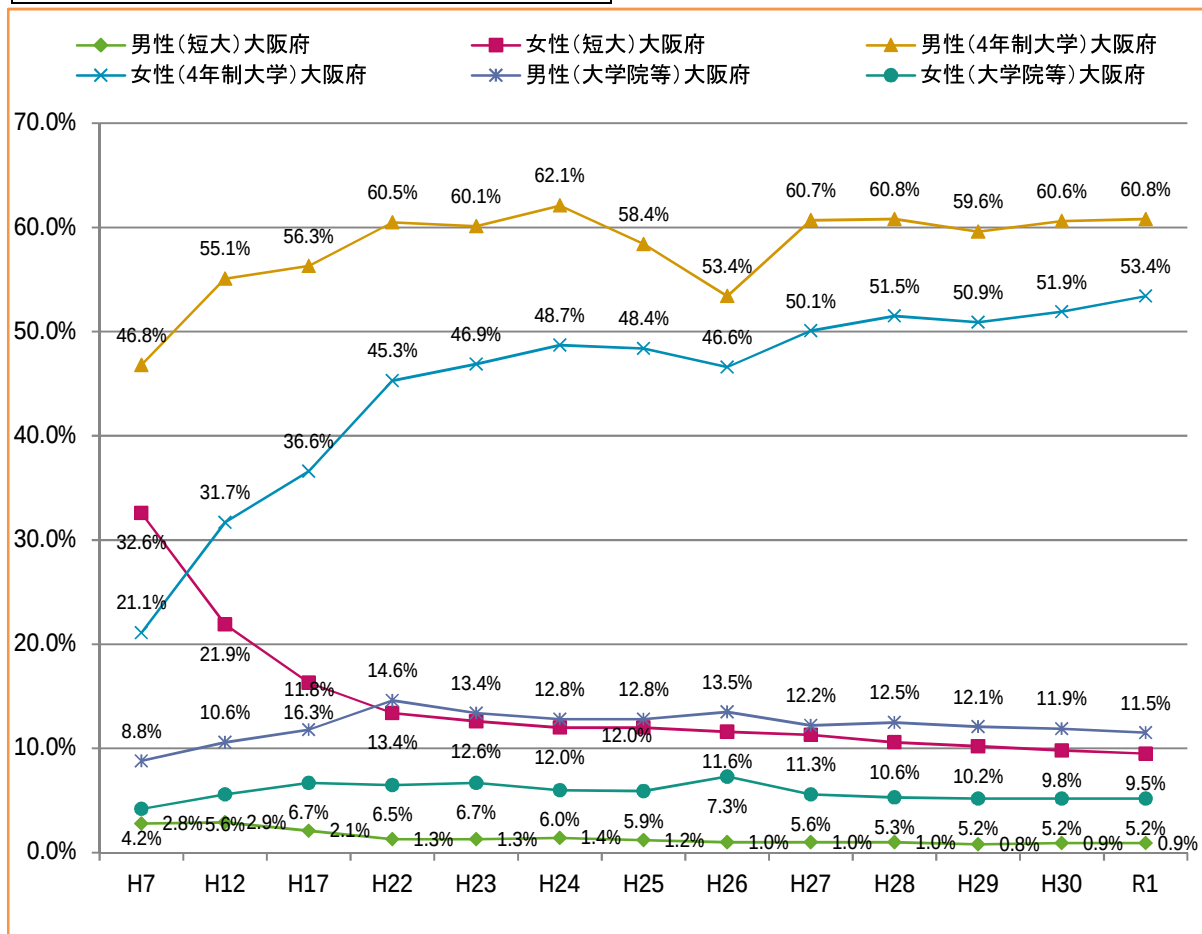
資料出所: 内閣府「平成 30 年度版男女共同参画白書」、総務省「平成 28 年社会生活基本調査」

男性が家事・育児・介護・地域活動等に参加するために必要なこと



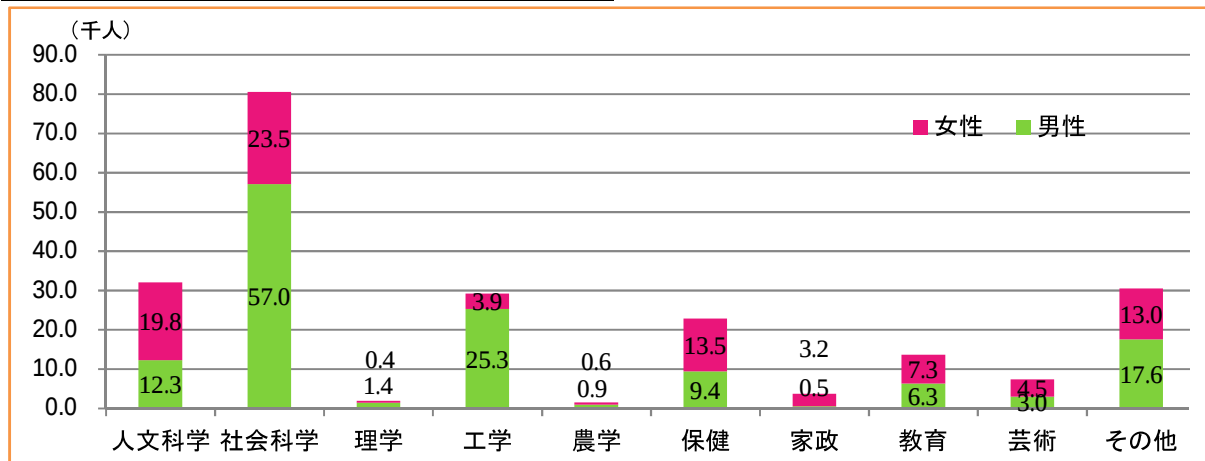
資料出所: 大阪府「男女共同参画に関する府民意識調査」(令和元年度)

高等教育機関への男女別進学率の推移(大阪府)

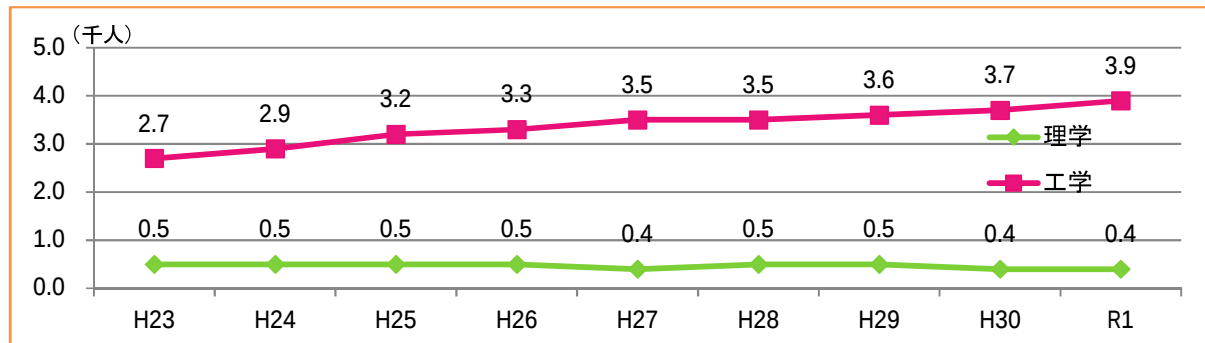


資料出所: 文部科学省「学校基本調査」をもとに、大阪府男女参画・府民協働課で作成
 (注) 大学院への進学は、大学を卒業後、大学の学部・短期大学へ進学した者等も含む。

大阪府内大学における学部学科別生徒数



【参考】府内大学の理工系学部（※理学、工学分野）の女子学生数の推移



資料出所: 大阪府統計課「大阪の学校統計」(平成 22～令和元年度)

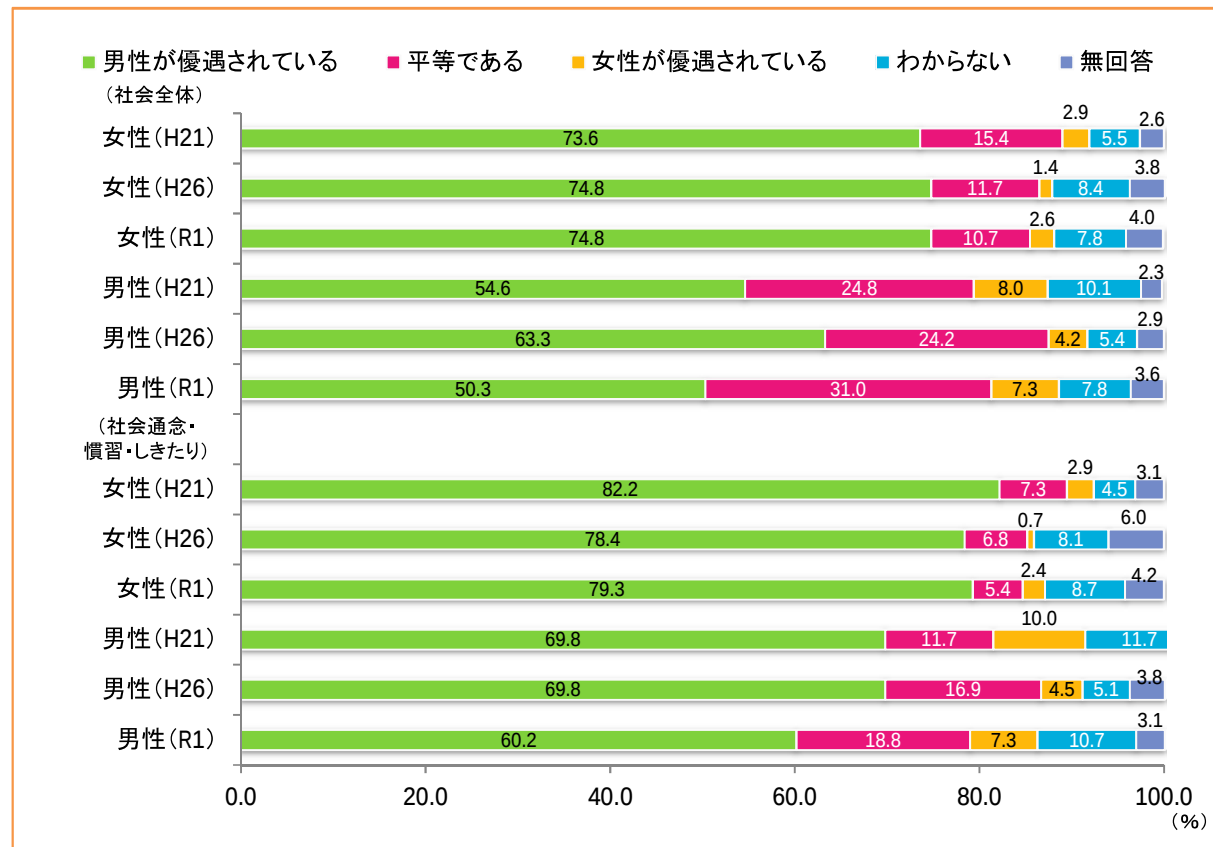
(注)「その他」は、人間科学部、理工学部(域)(群)、システム理工学部、総合情報学部、国際学部(群)等。

「保健」は、薬学部、医学部、看護学部、保健医療学部、医療保健学部 等

府 民 意 識

男女平等の現状認識（社会全体）（社会通念・慣習・しきたり）

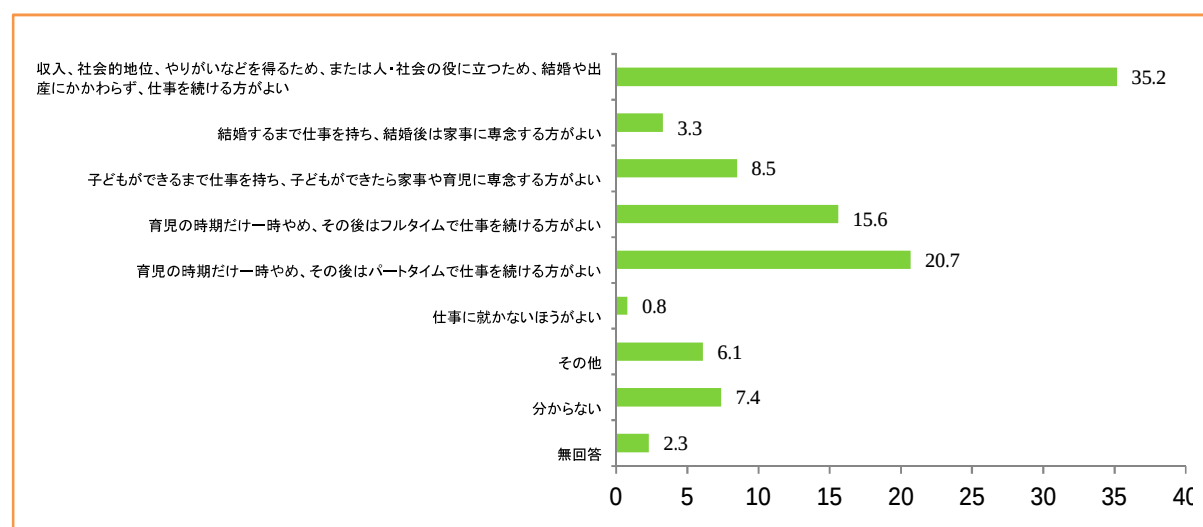
問 次 に あ げ る 分 野 で、男 女 の 地 位 は ど の 程 度 平 等 に な っ て い る と い っ て い ま す か。



資料出所: 男女共同参画に関する府民意識調査(平成 21・26、令和元年度)

「男性が優遇されている」の割合については、「男性が優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」の合計
「女性が優遇されている」の割合については、「女性が優遇されている」と「どちらかといえば女性が優遇されている」の合計

女性の働き方について



資料出所: 男女共同参画に関する府民意識調査(令和元年度)